

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 4 区分

【発行日】平成28年10月6日(2016.10.6)

【公表番号】特表2015-530483(P2015-530483A)

【公表日】平成27年10月15日(2015.10.15)

【年通号数】公開・登録公報2015-064

【出願番号】特願2015-533115(P2015-533115)

【国際特許分類】

C 2 3 C 24/00 (2006.01)

B 3 2 B 9/00 (2006.01)

【F I】

C 2 3 C 24/00

B 3 2 B 9/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成28年8月19日(2016.8.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

親水性フィルムであって、
平行な凹凸パターンのテクスチャを有する基材と、
二酸化ケイ素粒子のコーティングを含む親水性コーティングと、を含む、親水性フィルム。

【請求項 2】

前記平行な凹凸パターンのテクスチャの深さが、隣接する 2 つの最高点間又は最低点間の間隔の半分である、請求項 1 に記載の親水性フィルム。

【請求項 3】

親水性フィルムを調製するための方法であって、
二酸化ケイ素粒子の水性分散液を調製する工程であって、前記二酸化ケイ素粒子の平均径が 1 ～ 6 0 n m であり、前記二酸化ケイ素粒子の濃度が 0 . 0 5 重量 % ～ 1 5 重量 % である、工程と、
前記二酸化ケイ素粒子の水性分散液を平行な凹凸パターンのテクスチャを有する基材上にコーティングする工程と、
前記二酸化ケイ素粒子の水性分散液でコーティングされた前記基材を乾燥させる工程と、を含む、方法。

【請求項 4】

請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の親水性フィルムの使用であって、前記親水性フィルムが流体を試験するためのテストストリップとして用いられる、使用。